

学校関係者評価(記述用)

領域等	No.	記述欄
教育目標	①	○教育目標は適切である。教育目標の具現化に努力して欲しい。 ○生徒や教師は理解していると思われるが、保護者・地域には教育目標が若干認識されていないように感じる。
学習評価	②	○「わかる授業」を目指し、授業改善・工夫に努めることは教師としての第一の仕事である。「学び合い学習」の導入はよい取り組みと考えられる。そのことによって生徒が意欲的に学習に取り組み、学力の向上・学力の定着ができるよう期待する。
	③	○指導と評価の一体化を図り、生徒の学習意欲向上に努めている教師団への生徒の評価が比較的高いのは喜ばしいことである。
道徳・人権	④	○思いやりの心を育てる道徳・人権教育の実践に努められており、実践的態度の育成を期待している。今後もより一層の努力をお願いしたい。 ○生徒の評価が高いことは評価できる。生徒一人一人に目配り・心配りを願いたい
ふるさと教育	⑤	○ふるさと教育が、誇りの持てる高月中学校や高月町にするための一つであり、ひいては自己肯定感にもつながっていくものと考えられるので、地域に根ざした活動に積極的に取り組んで欲しい。
行事	⑥	○学校行事や総合的な学習の時間は評価も高く、積極的に取り組んでいるようです。今後も一層の充実を期待する。 ○唱歌ふるさとへの取り組みが、地域のことを深く考えるよい機会となっている。地域に広がっていくことを期待する。
生徒指導	⑦	○学校の決まりや社会のマナーなど、昨年度より良くなってきていると思われる。保護者や地域と連携して指導できればと思う。
	⑧	○あいさつは、年々よくできるようになってきて、生徒指導に努力されていることがうかがえる。今後も家庭・地域と連携して指導して欲しい。
教育相談	⑨	○相談体制とは、教師・生徒・保護者間の信頼関係だと思う。教師と保護者との評価に差があるので、保護者と連携し情報を共有し信頼が深まるよう努力して欲しい。 ○不登校生徒との対応は大変なことだと思うが、根気強く取り組んで欲しい。
特別活動	⑩	○学級や生徒会の活動は、学校生活の充実や向上を促す活動であると思う。その学級や生徒会の活動に積極的に参加できているように感じられることは喜ばしいことである。今後も教師の適切な指導の下に生徒の自発的な活動が展開されていくことを期待する。
	⑪	○部活動は、指導が充実し活発であると思う。 ○生徒数の減少、外部スポーツクラブへの加入、教師の負担増、保護者の意見の多様性等たくさんの課題がある中でも、部活動を通じていろいろな学ぶことも多くあるので、外部指導者の導入など、よりよい部活動を模索して欲しい。
環境整備	⑫	○学習にふさわしい環境づくりや整備ができていていると思われる。今後もこの状態を続けて欲しい。
安全指導	⑬	○交通マナーを一層向上させるために、交通安全意識の普及浸透を図って欲しい。継続した指導が必要と考える。
保健安全	⑭	○保護者との連携を密にして、保健安全意識の高揚に努めて欲しい。
連携	⑮	○学校・学年・学級通信等にて、学校の様子を伝える情報発信に努めている。今後も続けていただきたい。 ○帰宅で家庭に帰ってくる学校報が家庭の中でどのように(誰に)読まれているかチェックする必要はないだろうか
	⑯	○地域行事や催し、ボランティア活動への参加について評価が低いので、地域への啓蒙が大切。 ○授業参観は、学校の様子を知らる大切な場と思うので、授業参観にたくさんの保護者が参加できる工夫をお願いしたい。
家庭生活	⑰	○家庭生活や家庭学習について、学校がある程度の強制力を持って指導することは難しい面がある。保護者との連携をしながら家庭生活のあり方を啓蒙していきたい。 ○学校での学習が家庭学習につなげられるような課題(宿題)の出し方の工夫をお願いしたい。
土曜授業	⑱	○土曜日は、休日であるという概念ができていないから、教師・生徒の評価が低いのは、やむを得ない面がある。今後負担にならない工夫としての実施をお願いしたい。
その他		○教師の業務・部活動・考え方が多様化した保護者対応等と多忙な中で、課題解決に向けてよく努力されている。メンタルケア・働き方改革なども取り組んで欲しい。
	⑲	○「朝読書」「立腹タイム」、また「ふるさと合唱」を継続して欲しい。